

SPring-8を利用した人材育成

1. 【内部スタッフに対する育成】 利用支援研究員の育成

→ 12条利用、GIGNO、競争的資金を活用し、リーダーシップの涵養やキャリア形成を図る。

2. 【外部研究者に対する育成①】 若手研究者の育成

→ 大学院生を対象とした萌芽的研究支援を行い、研究者としての自立を奨励。

3. 【外部研究者に対する育成②】 産業界の放射光利用技術の習得支援

→ 実地研修会や講習会を通じて、SPring-8の利用を支援



人材育成への貢献(内部向け)

SPring-8

受入のための 主な人事制度

- **特別研究員**
・コーディネーターなど

- **職員**
・定年制研究職員

- **博士研究員**
・若手の博士号取得者
・任期3年
2回を限度に更新可

- **奨励研究員**
・若手の修士号取得者
・任期3年

- **共用促進法 12条課題での取組**
 - ・最先端の放射光技術、知識、経験、ノウハウを維持向上することによる利用促進、利用者の成果創出のため、JASRIによる調査研究等を実施
 - ・調査研究のテーマ
 - 1) 共用施設の技術的検討や新しい利用技術の開発
 - 2) 新たな利用研究分野の開拓
 - 3) 利用ニーズ、社会的要請に基づく新たな利用方法の検討

- **GIGNO プロジェクト研究の取組**
 - ・将来計画をリードする若手職員(チームリーダー以下)のリーダーシップを育成するため、独自の研究アイデアを発掘し、その研究活動を支援
 - ・将来に向けて、外部資金獲得、研究プロジェクトの企画ができるスタッフを養成

- **外部競争的研究資金の獲得**
 - ・12条課題、GIGNOプロジェクト研究活動・成果等も基にして、外部の競争的研究資金の積極的な獲得を推奨
 - ・獲得による更なる研究能力の向上に寄与
 - ・2012年度の状況
 - ・委託費: 11件 177,777千円
 - ・科研費: 61件 156,631千円(分担金を含む)
 - ・その他研究費: 10,200千円

JASRIによる支援研究員育成に向けた取組

他の研究機関への プロモーション

※2009年～2012年の状況

【定年制職員】

【計 7名】

- **大学**
 - ・京都大学
 - ・京都工芸繊維大学
 - ・沖縄科学技術大学院大学
- **独立行政法人等**
 - ・NIMS
 - ・JST
- **他の放射光施設**
 - ・KEK
 - ・米国 NSLS II

【任期付き研究員】

【計 13名】

- **大学**
 - ・京都大学(革新型蓄電池)
 - ・愛媛大学(地球ダイナミクス)
 - ・豊田工業大学、大阪大学
など
- **民間企業**
 - ・2社
- **独立行政法人等**
 - ・JAEA ・産総研
 - ・島根県産業技術センター
- **他の放射光施設**
 - ・SAGA-LS(九州シンクロ)